

図書館だより



No.11

2020（令和2年）12月21日

石岡商業高校 図書委員会

新型コロナウイルス感染のため生徒行事も中止される中、考え抜かれた桐商祭が実施され、十分に楽しむことができたことと思います。今年も残すところ10日余り、コロナで終わる一年です。感染拡大で年末年始の外出も控えねばならない状況の中、読書でこころの“毛繕い”をしてはどうでしょうか。自分自身に対して行うセルフグルーミング（personal grooming）。今回はそんなあなたのためにたくさん本を購入しました。多くの貸し出しがあることを期待します。

新着本の中からのお薦め本

今年のクリスマスツリー →



☆ コロナ黙示録（海堂 尊）

豪華クルーズ船ダイヤモンド・ダスト号で起きたパンデミックと忖度政治。無為無策の総理官邸。病院で起きていること。混乱する政治と感染パニックの舞台裏！桜宮市に新型コロナウイルスが襲来。その時、田口医師は、厚労省技官・白鳥は―これは虚構か真実か医学博士の作家が描き出す、現代ニッポンの“今”

☆ 幸福と人生の意味の哲学（山口 尚）

身近な人の死や貧困、いじめ、そして大きくは戦争や自然災害など、この世は苦痛や痛みで溢れている。もちろん、比較的幸福な人生を送る人も少なからずいるだろうが、その人たちとていつか不幸に陥るかもしれない。他人から見て「幸福」な人生であったとしても、「何のために生きているのか」という人生の意味に悩まされるのが人間だともいえるでは、いったい幸福とは何か？ 人生の意味とは何なのか？

☆ とわの庭（小川 糸）

帰って来ない母を“とわ”は一人で待ち続ける。何があっても、前を向いて生きる―。草木や花々、鳥の声。生命の力に支えられ、光に守られて生き抜く“とわ”の物語。何があっても、生き延びる。光に守られて、前を向いて生きる―草木や花々、鳥の声。生命の力に支えられた物語。

☆ たちどまって考える（ヤマザキマリ）

パンデミックを前に動きを止めた社会。漫画家・ヤマザキマリもこれほど長期間家に閉じこもり、自分や社会と向き合ったのは初めてだった。しかしその結果「たちどまることが実は必要だったのかもしれない」という想いにたどり着く。混沌とした日々を生き抜くのに必要なものとは？自分の頭で考え、自分の足でボーダーを超えて。前へ進め！

☆ ザリガニの鳴くところ（ディーリア・オーエンズ）

ノース・カロライナ州の湿地で男の死体が発見された。村の人々は「湿地の少女」に疑いの目を向ける。6歳で家族に見捨てられたときから、カシアは湿地の小屋でたったひとり生きなければならなかった。以来

「湿地の少女」と呼ばれ蔑まれながらも、彼女は生き物が自然のままに生きる「ザリガニの鳴くところ」へと思いをはせて静かに暮らしていた。みずみずしい自然に抱かれて生きる少女の成長と不審死事件が絡み合い、思いもよらぬ結末へと物語が動き出す。全米500万部突破、感動と驚愕のベストセラー。

着本案内 図書館入口より正面書架に新着図書コーナーがあります

書名	著者名
52ヘルツのクジラたち	町田そのこ
東京、コロナ禍	初沢亜利
店長がバカすぎて	早見和真
日本人の誕生―最新DNA研究が解き明かす。	斎藤 成也【編著】/河合 洋介
赤ずきん、旅の途中で死体と出会う。	青柳碧人
むかしむかしあるところに、死体がありました。	青柳碧人
これからの男の子たちへ	太田啓子
図解でわかる 14歳からの知る気象変動	インフォビジュアル研究所
もえぎ草子	久保田香里
王の祭り	小川英子
うるはし みにくし あなたのともだち	澤村伊智
14歳からの生物学	松田良一 岡本哲治 サリー・ヒル
テロリストの家	中山七里
極刑	小倉日向
同調圧力―日本社会はなぜ息苦しいのか	鴻上尚史 佐藤直樹
パンデミックの文明論	ヤマザキマリ 中野信子
100歳・99歳の兄弟が語る特攻最後の証言	岩井忠正・岩井忠熊
震雷の人	千葉ともこ
この気持ちもいつか忘れる	住野よる
ハリー・ポッターと呪いの子 第一部・第二部 舞台脚本	ローリング, J. K
コロナ黙示録	海堂尊
家の中のすごい生きもの図鑑	久留飛克明
始まりの木	夏川草介
警察の階級	古野まほろ
日本語を、取り戻す。	小田嶋隆
たちどまって考える	ヤマザキマリ
社会を究める	若新雄純 水無田気流 他
生命を究める	福岡伸一 篠田謙一 他
人間を究める	松尾豊 長谷川真理子 他
文豪の悪態	山口謡司
面白くて眠れなくなる「古事記」	島崎晋

カイルが輝く場所へ	紀平由紀子
やきがしやSUSUCREの焼き菓子レシピ	下永恵美
二見太郎の早わかり化学	二見太郎
全予測2020年代の日本	河合雅司
21世紀の職業図鑑	武井一巳
それでも読書はやめられない	勢古浩爾
秘密のノート	ジョー・コットリル
いのちの不思議を考えよう 4	朝日新聞出版/編
私たちの望むものは	小手鞠るい
日本文学を読む・日本の面影	ドナルド・キーン
22世紀を見る君たちへ	平田オリザ
明日の自分が確実に変わる10分読書	吉田裕子
金木犀とメテオラ	安壇美緒
ドナルド・キーン わたしの日本語修行	ドナルド・キーン
裁判長の沁みる説諭	長嶺超輝
あなたの不安を解消する方法がここに書いてあります	吉田尚記
iPS細胞の研究室	志田あやか
日本百観音霊場	溝縁ひろし
生老病死そして生	國森康弘
絵でわかるネットワーク	岡嶋裕史
学校では絶対に教えてもらわない超ディープな算数の教科書	難波博之
図解ニュースの“なぜ?”は世界史に学べ	茂木誠
いつもいいことをさがし 3	細谷亮太
新版 ウイルスと人間	山内一也
日没	桐野夏生
ジゼル	秋吉理香子
眠れる美女	秋吉理香子
ヒゲとナブキン	乙武洋匡
SDGs (持続可能な開発目標)	蟹江 憲史
Pray human	崔 実
ポストトゥルース	リー・マッキンタイア
幸福と人生の意味の哲学	山口尚
日本語を、取り戻す。	小田嶋 隆
スキマワラシ	恩田陸
同姓同名	下村敦史
昨日星を探した言い訳	河野裕
二キ	夏木志朋



NHKラジオ深夜便 絶望名言〈2〉	頭木弘樹
アルルカンと道化師	池井戸潤
ブラックウェルに懂れて	南杏子
神様の貨物	ジャン=クロード・グランベール
ふたり、この夜と息をして	北原一
滅びの前のシャングリラ	凧良 ゆう
わたしの美しい庭	凧良 ゆう
ザリガニの鳴くところ	ディーリア・オーエンズ
世界の神話と英雄大図鑑	フィリップ・ウィルキンソン
現代用語の基礎知識	
湖の女たち	吉田修一
とわの庭	小川糸
インビジブル	坂上泉
家族だから愛したんじゃない、愛したのが家族だった	岸田奈美
すべて忘れてしまうから	燃え殻
ボクたちはみんな大人になれなかった	燃え殻
えにし屋春秋	あさの あつこ
楽園の鳥	阿部 智里
赤い砂を蹴る	石原 燃
医者か教える体大全	宋 美玄
歴史の影に一忘れ得ぬ人たち	石川 逸子
看護学校入試精選問題集〈2021年版〉英語・数学・国語	入試問題編集部【編】
准看護学校入試問題解答集〈2021年版〉	入試問題編集部【編】
勉強が苦手な高校生・社会人が看護専門学校・看護大学に合格する方法	松山 祐己【著】
鳩護	河崎秋子
ぼくもだよ	平岡陽明
著作権とは何か	福井健策
進化のからくり	千葉聡
グレタ・トゥーンベリ	ヴ ィウ ィアナ・マッツァ
アフリカ出身サコ学長、日本を語る	サコ, ウスビ
異世界から聖女が来るようなので、邪魔者は消えようと思います	蓮水 涼
橋爪節也の大阪百景	橋爪 節也
高校生のものづくりの魅力	技術教育研究会
情報隠蔽国家	青木 理

12月17日読書会が開かれました。～3行の詩(ポエム)を書こう～
後日、展示し投票により優秀作品が選ばれます。ご期待!
冬季休業中の開館日 12月24日25日28日 2021年1月4～7日

